



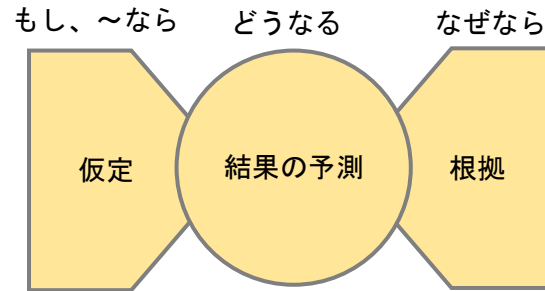
思考の方法

仮定する

キャンディチャート

実際にあるものとは違った場合を想定すること、見方を広げたり、今あるものよさや意味、効果などを確かめたりできます。

キャンディチャート

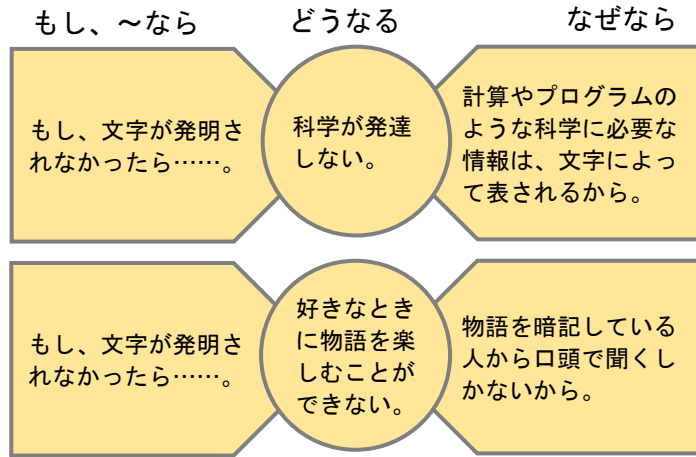


キャンディチャートは、「もし、～なら」と仮定したときの結果を可視化するチャートです。チャートの左側には、仮定を、まん中には、その仮定に基づいた結果を予測して書きます。右側には、予測の根拠を書きます。

結果の予測が説得力をもつような根拠を探そう。



キャンディチャートの使い方の例



上の図では、「もし、文字が発明されなかったら……。」と仮定したときの結果の予測を、キャンディチャートに書き込みました。上の図のように、同じ仮定から出発しても、根拠によって結果の予測は異なる場合があります。他の人が書き込んだチャートと比較すると、自分とは違う根拠や結果の予測を知ることができるので、見方を広げる手助けとなります。

作文を書いたり、意見を発表したりするときも、読み手や聞き手に伝わる表現になっているか、仮定して確かめることができるよ。





思考の
方法

仮定する

キャンディチャート

もし、～なら

どうなる

なぜなら

